

今後の旅行割引事業に関する主な意見

○ 有識者・専門家等の意見

- ・ 案に異論はありません。
- ・ 宿泊施設の感染対策を広く PR して、利用者が安心して宿泊できるようにお願いします。
- ・ 全く異存ありません。
- ・ 利用者の拡大に伴い感染リスクは確実に上昇すると思いますので、自治体等と連携して施設の従業員に対する検査体制の充実に努めていただきたいと思います。
- ・ 感染状況に留意の上、飲食・小売り含めた需要喚起につながり、より政策効果の高い「地域応援クーポン付きどうみん割」に早急に移行すべき。
- ・ 今後の展開について、需要喚起策として必要な対策であり異論ない。
- ・ 提唱したスタイル自体は、今後も定着の呼びかけが続けられるべきものとする。
- ・ また、いずれの事業とも、それを利用した宿泊等の予約について、感染状況悪化で事業停止、宿泊等予約キャンセルとなる場合の処理の整理が望ましい。
- ・ 「新しい旅のスタイル」の同居者要件の解除と予算との兼ね合いになると考えられるが、感染防止対策の徹底を図った上でその延長に賛同する。また、「新しい旅のスタイル」終了後の「どうみん割」についても、感染対策を継承しながら、実施することに賛同します。
- ・ 道案に対し異存はありません。
- ・ 現在の所、今までになくコロナ感染者数が低く推移している。観光業に携わる方々から期待されている事業でもあるので道民への積極的な周知をお願いしたい。
- ・ 感染対策については、コロナ禍のエチケットとして状況に関わらず実施すべきであり、旅行者に対し意識付けの意味で誓約書へのサインは必要と考える。
- ・ 感染対策を行いつつ、従来通り気軽に観光が楽しめる環境を整えることが重要なので、煩雑な手続きにならぬよう配慮願いたい。
- ・ 基本的には賛意いたします。
- ・ 道内での感染状況を鑑みるといただいた案は問題ない。
- ・ 但し、ワクチンを2回接種していても諸外国の例を見るように、必ずリバウンドが来るので引き続き感染防止対策の慎重な対応が必要。
- ・ ワクチンを接種していても引き続きの基本的な感染対策を求めることについては、周知いただければと思います。